

研究班発表・一般研究発表プログラム

研究班発表 (12月17日 13:40~14:40)

司会：清水 幸登（関西学院大学）

1. 大学における休学・退学・留年学生に関する調査－2018年度の調査結果より－

布施 泰子（茨城大学保健管理センター）、他

2. 大学院における休学・退学・留年学生に関する調査 第17報

－平成30年度の調査結果より－

丸谷 俊之（東京工業大学保健管理センター）、他

3. 「大学生の自殺予防プログラム全国開発研究」経過報告

太刀川 弘和（筑波大学医学医療系）、他

※日本精神神経学会精神科専門医資格認定更新研修ポイント対象セッション

一般研究発表 (HP 特設サイトにて公開)

司会：田中 生雅（愛知教育大学）

1. コロナ禍における学生相談室主導の修学支援 TA (Teaching Assistant) サービスについて 一地方国立大学の理工系キャンパスにおける実践一

中澤 未美子（山形大学）

2. ポストコロナにおける大学生の生活・健康・心理の状態

梶谷 康介（九州大学）、他

3. 学生相談におけるオンラインカウンセリングの対応方針と漸進的活用

－コロナ禍におけるカウンセリングチーム、ワークシート記述内容の変遷から－

高田 純（東京工業大学）、他

4. コロナ禍における個別相談の対応方針と機関内連働—学生相談とメンタルヘルスの連携・協働（2）—

齋藤 憲司（東京工業大学）、他

司会：丸谷 俊之（東京工業大学）

5. 新入生のメンタルヘルスとインターネット

堤 隆（大分大学）、他

6. クロザピンで一般就労を目指したが病状増悪した統合失調症患者にブロナンセリンの併用が有効であった一例

亀田 香奈子（独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター）、他

7. 発達障害傾向を持つ女子大学生のソーシャル・サポートが精神的健康度に及ぼす影響

山崎 恵（お茶の水女子大学）、他

8. 発達障害学生の学生相談に関する一考察 —コロナ禍における高大連携を中心に—

藤本 昌（全国大学生協共済生活協同組合連合会）

司会：梶谷 康介（九州大学）

9. 発達障害を有する大学生へのショートケアプログラム—医療機関での取り組み—

川嶋 真紀子（公益財団法人神経研究所）、他

10. 発達障害を有する学生の家族に対する支援プログラム

今井 美穂（昭和大学附属烏山病院）、他

11. 大学において発達障害学生向けグループプログラムを実施することの意義と留意点について —A 大学における試行的実施から—

相澤 直子（筑波大学／公益財団法人神経研究所）、他

12. 切れ目ない発達障害学生支援のための大学と医療ネットワーク構築の試み

五十嵐 美紀（昭和大学発達障害医療研究所）、他